

初期投資0から始める 環境価値や利益を創出する

PPAの提案

環境価値創出

SDGs（持続可能な開発目標）への貢献

- 太陽光発電システムを導入することで、SDGs（持続可能な開発目標）の目標7、目標13の達成に貢献。企業価値の向上にもつながります。



すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

流れ

電気契約者様の建物に太陽光発電システムを京セラ及び発電事業者が設置します。

電気契約者様は太陽光発電システムで作られた電気を消費します。

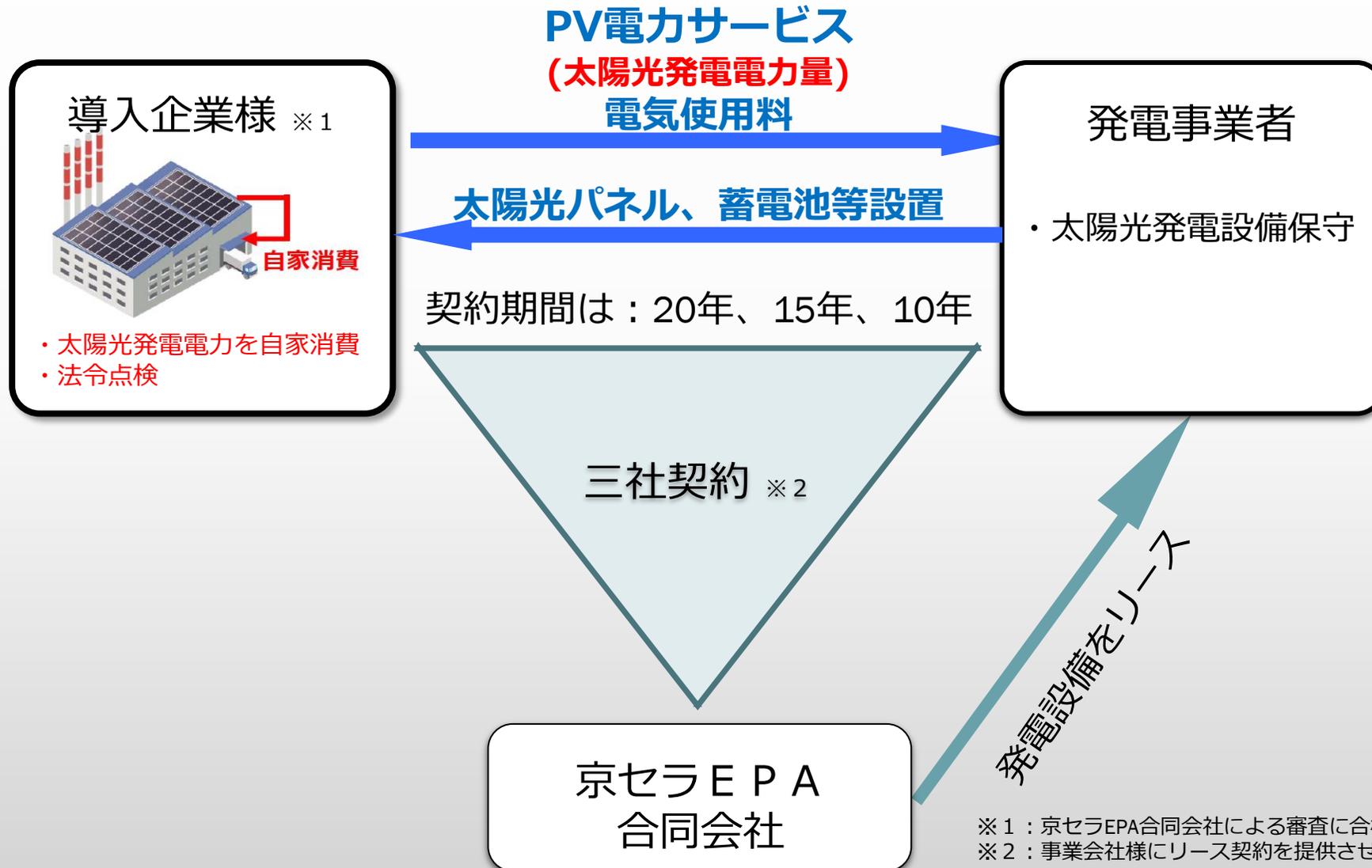
電気契約者様が消費した電気は発電事業者から月々の電気代として請求します。

PPAとは

「Power Purchase Agreement（電力販売契約）モデル」の略。太陽光発電事業者がお客さまの敷地や屋根などのスペースに発電設備を設置し、発電した電気はお客さまが自家消費する仕組みです。運用・メンテナンスは事業者が行い、お客さまは事業者との契約に基づき、使用した電気料金を支払います。

国もカーボンニュートラルに向けた取組として再エネの新たな手法によるコスト低減の一つとして補助金を出して進めています。

PPAスキーム概要図



※1：京セラEPA合同会社による審査に合格することが条件となります。
※2：事業会社様にリース契約を提供させて頂く上での条件となります。

京セラ(PV電力サービス)を利用するメリット

初期投資ゼロで、自家消費型太陽光発電を導入することができるオンサイトPPAモデルの活用

- ①初期投資不要なため本業への投資に影響しません
- ②再エネ由来の電力によるCO2削減が可能
- ③**契約満了後は無償譲渡**のため電気料金の大幅削減効果
- ④固定単価のため市場電力変動を受けません
- ⑤経費処理が可能（会計処理がオフバランス可能）

サービス料金は経費として計上することができます。

- ⑥維持管理が不要（発電事業者にて保険及びメンテナンスを行います）

※ 京セラEPA合同会社による審査に合格することが条件となります。

※ 事業会社様にリース契約を提供させて頂く上での条件となります。

問題解決

太陽光発電を導入したい。しかし.....



- ・初期投資が大きい...
- ・設備に関する知識が少なく、具体的な導入方法がわからない...
- ・周辺機器等の故障により、業務量が増加する... 等



- ・初期投資は事業会社が設備を所有するのでお客様は不要になります。
- ・官公庁・電力会社への届出・申請を代行するため手間が掛かりません。
- ・事業会社にて発電状況を遠隔監視し、迅速に対応を致します。

問い合わせは

太陽光発電設備 導入効果シミュレーション検討

現地調査により、スペースに応じた太陽光発電設備の配置案や施工方法等を検討し、発電電力量シミュレーションや省エネ性・環境性・経済性における導入効果の試算が可能ですので、お気軽にご相談ください。

